



# 本だいすき

こくぶんじとしょかん  
国分寺図書館だより

れいわ ねん 度 あきごう  
令和5年度 秋号

## あたらしいほん & CDのしょうかい

### ★児童書★



『ホッキョククジラのボウ  
200年のたび』

アレックス・ポースマ／作・絵  
ニック・パイエンソン／作  
千葉 茂樹／訳  
小学館／出版 E/ホス

北極海には、200年もの時を生きるクジラがいるそうです。主人公のホッキョククジラのボウが生まれた200年前には、平和で静かな海でした。50年経った頃の海には、クジラ捕りの姿が・・・その後にも人間の北極圏への進出が進みます。環境問題を考えさせられるお話です。

### ★一般書★



『人生を豊かにする  
あたらしい茶道』

松村 宗亮／著者  
朝日新聞出版／出版  
7910/マツ

著者の松村宗亮さんは、「茶の湯をもっと自由に、もっと楽しく」と活動している茶人。本の中では「日常を豊かにする」「感性を豊かにする」「社会とつながる」の3つのテーマで、茶道の奥深さを伝えてくれます。茶道の歴史、作法はもちろんのこと、自分の心との向き合い方、おもてなしをはじめとするコミュニケーションツールなど、新しい茶道の形を知ることができ、茶道の魅力に引き込まれる1冊です。

### ★CD★



『Gifts Of  
The Wood 暁の祈り』

大森 香奈 ほか  
(マリンバ、グロッケン)／演奏  
CA FUA／出版  
15/オオ



『江戸時代大百科6』

小酒井 大吾／監修  
ポプラ社／出版  
210/エト6

江戸幕府265年間の平和な時代では、経済が大きく発展し、ゆたかな文化が育まれました。第6巻は、江戸時代の文化について詳しく紹介されています。歌舞伎、人形浄瑠璃、落語などなど。今も私たちの娯楽として人気です。また、浮世絵は、後にヨーロッパの画家たちにも影響を与えた日本が誇る文化のひとつです。他に「第1巻/幕府のしくみ」～「第5巻/外交としくみ」もあります。



『SNSで学ぶ推し活はかどる  
中国語』

はちこ／著  
朝日出版社／出版  
8240/ハチ

中国のアニメやドラマ、アイドルにはまって、もっと情報が欲しいと思ったら、中国国内のSNSの利用が欠かせません。となると中国語を勉強するしかない、となりますね。ところが洋の東西を問わず、ネット上のやり取りは独特の「ネット語」が飛び交うもの。そこで本書では、一般的な中国語テキストにはない、実際にネットで使われている、生きた中国語を教えてください。ちなみに、「推し活」＝「追星」。対象が日本のキャラなどなら「Wo t a活」って言うそうです。

毛糸や綿などを巻いたマレット(パチ)で叩くことにより、あたたかみのあるやさしい音が出るマリンバ(木琴)。大森香奈さんの繊細かつ巧みな演奏が、マリンバの音を静かに心に響かせます。「アヴェ・マリア」「赤とんぼ」などが収録され、おやすみ前におすすめです。



～児童おすすめ本～ **テーマ「食べ物」**

食欲の秋にちなんで、いろいろな食べ物が登場する本をご紹介します。



『ごんごろじゃがいも』

いわさ ゆうこ/さく  
 童心社/出版  
 E/イワ

ほくほくとした食感が特徴のじゃがいも。  
 肉じゃが、コロッケ、ポテトフライ、いろいろなお料理に  
 大変身！  
 みんなはじゃがいもがどうやってできるか知ってる？  
 ページをめくって一緒に見てみよう！



『そらまめとわらとすみ』

日本民話 川上 越子/絵  
 鈴木出版/出版  
 E/カワ



『でんせつのチョコレート』

みやにしたつや/作絵  
 APeCA/出版  
 Eミヤ

香川県の郷土料理の一つに、しょうゆ豆があります。皆さんは、その食材である「そら豆」に黒い筋がある理由を知っていますか？このお話は、おばあさんが豆を煮ようとしている時に、逃げ出したそらまめとわらとすみが、旅に出る所から始まります。さて、どうして黒い筋ができたのでしょうか。教訓も込められた民話です。

ノラネコのおれは、でんせつのチョコレートをさがしてある島にやってきた。  
 そこで、カエルとプタ、ヘビにだまされたが、最後に、めすネコ・アモルに出会って、さがしものを見つけた。その「でんせつのチョコレート」を食べると、こころのなかにステキなものが入ってくる。それは何かな？甘くおいしいお話！



『食いねえ！お寿司まるごと図鑑』  
 ～歴史から寿司種になる生きものまで～

阿部 秀樹/写真・文  
 福地 享子/監修  
 偕成社/出版  
 596/Aへ



『赤毛のアン』

L・M・モンゴメリ/作  
 村岡 花子/訳  
 講談社/出版  
 933/モン

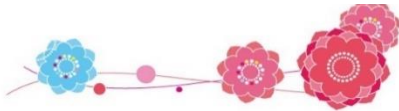
みんなが大好きな寿司の歴史と種類を紹介！  
 特に人気の寿司種を91種類紹介しています。  
 海で泳いでいる写真と握り寿司になった写真とを比較しながら生態や調理法を教えてください。  
 ネット選びの参考にされてはいかがでしょうか。

言わずと知れた名作を「食」の視点で読み返してみませんか。  
 アンが引き起こす事件に「食べ物」はつきものです。  
 「いちご水」と「カシス酒」を間違えたり、苦い薬を入れた「レイヤーケーキ」を作ったり。  
 ほかにも「りんごの砂糖煮」「プラムプティング」「きいちごのタルト」などなどおいしそうなのがたくさん。  
 「バタつきパン」ってどんな味かしら？（バタートーストのことですけどね。）



## テーマ『空海』

空海生誕1250年を記念して、空海についての本や空海が伝えた文化・功績に関連した本をご紹介します。



### 『図説密教の世界』

正木 晃／著  
河出書房新社／出版  
1885／マサ

さまざまな分野で活躍した「空海」の最大の功績は、「密教」を日本に広めたことです。

密教は5～6世紀にインド大乘仏教の流れの中で生まれ、チベットや中国、そして日本に伝わりました。

今でも多くの人々が訪れる寺院や霊場をはじめ、魅力的な曼荼羅などの密教芸術、修行・儀礼といった現代にも息づく密教の世界と、空海が果たした大きな役割を知ることができます。



### 『四国八十八か所めぐり 同行二人、お大師さまとお遍路の旅へ』

昭文社／編集・出版  
1869／シコ



お遍路とは、弘法大師の修行の地とされる八十八の霊場を巡礼すること。その道のりは、1400kmにもおよびますが、煩悩が消え、ご利益をもたらせると言い伝えられています。旅の間は弘法大師が傍で見守ってくれるので、これを「同行二人」と言います。

お遍路を回るのにルールはなく、一番大切なことは、心を定めて参拝すること！

最近では、車やバイクを利用しての巡礼も多いようです。皆さんもお遍路旅に出掛けてみませんか？



### 『弘法大師の世界』 ～諡号下賜1100年～

武内 孝善／監修  
平凡社／出版  
1885／クウ

宝亀5年(西暦774年)に誕生した空海は、62年の生涯を閉じるまでの間、多方面で活躍し、没後86年に醍醐天皇より弘法大師の諡号を与えられました。

本書は、信仰や説話、伝承の世界の弘法大師を主として描き、実在の空海と対比させています。

色彩豊かな曼荼羅や絵巻物とともに弘法大師・空海の思想や生き方に触れてみてください。



### 『内澤句子の島へんろの記』

内澤 旬子／著  
光文社／出版  
1869／ウチ

空海ゆかりの寺院を巡る四国八十八か所は有名ですが、小豆島にも八十八か所の寺院を巡る「小豆島遍路」があります。文筆家である著者は、小豆島に移住して、ストーカー被害や自身と反人の患った癌という病を抱えて、歩き遍路を始めます。道に迷いながら、起伏に富んだ地形に苦しみ、時には心温まるお接待を受け、日常生活をしながら、一步一步進んだ巡礼記です。

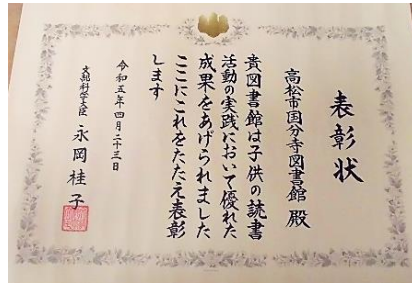


### 『弘法大師空海 人と書』

木本 南郷／著  
とくしよぼう／出版  
K728／ク

弘法大師空海について、宗教や教学の面からの研究は数多くありますが、本書は、書芸術の立場から日本三筆の一人である空海に迫っています。「弘法筆を選ばず」と言われていますが、実際は筆を選び、吟味して書写したようです。筆の製法を唐から日本にもたらしたともいわれています。

# としかんかつどうほうこく 図書館活動報告



国分寺図書館は、令和5年4月23日に文部科学大臣より、子どもの読書活動としての「おはなし会」や子育て支援の情報提供、絵本の特集などの日頃の実践に対し表彰されました。今後もより良い活動を行ってまいりますので、ご利用お待ちしております。



## 職場体験学習

9月12日(火)～9月14日(木)の期間、香東中学校と国分寺中学校の2校の中学生が図書館の仕事を体験しました。4年ぶりの職場体験学習となりました。

カウンターでの貸出しと返却業務や本を本棚に戻す配架業務、新着図書の入、おすすめ本のPOPの作成など、さまざまな図書館の業務を体験していただきました。

この体験を通して、働くことの大変さや大切さを、少しでも学んでいただけたのではないかと思います。



## ねんまつねんし きゅうかんび 年末年始の休館日

12月28日(木)は17時に閉館します。

12月29日(金)～1月3日(水)は年末年始のために休館いたします。

1月4日(木)は正午開館、17時に閉館いたします。

よろしくお願いいたします

